

『和歌山市埋蔵文化財発掘情報 2018』

『史跡和歌山城の発掘調査～浅野期の建物遺構を発見！！～』

展示期間 平成30年10月15日(月)から10月23日(火)まで

場 所 和歌山市役所1階 市民ギャラリー

時 間 平日(月～金) 8時30分～17時15分 〈ただし、木曜日は19時まで〉

展示内容

今回紹介する調査は、和歌山城西の丸西部に位置する「御勘定御門上角御櫓」の東隣櫓台の石垣修理のため、遺構確認を目的として平成28年度に発掘調査を行ったものです。

調査の結果、幕末の「和歌山御城内惣御絵図」に描かれている櫓台石垣の上に、礎石建物などの遺構を確認しました。石垣の構築構造などの検討から、江戸時代初期の浅野期(1600～1619年)に角櫓の付属建物が建設され、建て替えの有無は不明ですが、徳川期(1619～1867年)まで建物が存在していたことが分かりました。

調査全景写真

